

教育目標「キラリ、桃里に輝く上保原っ子」

平成24年11月16日

桃

里

伊達市立上保原小学校長 亀岡和美

児童数 1年36名 2年34名 3年40名 4年31名 5年54名 6年49名 計244名

## ～ 各種行事へのご協力ありがとうございました ～

10月27日（土）には学習発表会、11月14日（水）には校内マラソン記録会を実施しました。どちらの行事も、多数の保護者の皆様・地区の皆様のご理解・ご協力・ご声援を受けて盛大に実施することができました。

学習発表会には

- ① 児童が進んで学習発表会に参加しようとする意欲を高めるとともに、表現力や鑑賞力を身に付けさせ、その成果を生かそうとする意欲を高める。
- ② 集団活動の中での自己の役割を知り、共同・責任などの社会的態度を育てるとともに、明るい人間関係を築く機会とする。
- ③ 学習で得た力、成果の発表の場として、保護者や地域の方々の学校に対する理解と協力を一層得る機会とする。

という大きな3つのねらいと立て実施いたしました。「(自分たちが)伝えたいことを(相手を考えて)伝わるように伝える」ようにすること大変重要になってきます。当日の校長挨拶でも申し上げましたが、各学年の演技種目はどれも一人ではできません。一人一人の力を発揮し、学級・学年・全校生の力が合わさるとき、学校にわざわざおいでくださる皆様の心を動かすことができるのだと思っています。まだまだ完全とはいえません。大きな声で短い時間の中で「伝えたいことを伝わるように伝える」ために、全員が本気で取り組んできました。学習の成果が表れたでしょうか。子どもたちの本気で取り組んでいる姿が伝わったでしょうか。

11月1日は「ふくしま教育の日」。そして1日～7日までは、「福島教育週間」です。これは、「県民の教育に対する理解を深め、本県の学校教育、社会教育及び文化を充実させ、並びに発展させることを期する日」として平成15年に交付されました。ですから全県下で「学校開放」や「各種事業」が実施されています。本校でも1日～9日まで「学校へ行こう週間」として「学校開放」を実施しました。毎日10名程度の保護者の方々がご来校され、気軽に授業や学校生活の様子を参観されていました。普段の授業を見てもらうよい機会となったと思います。

マラソン記録会は、今年度も放射線の影響を考え、校庭を周回する方法で実施いたしました。マラソンは、体力の向上に大変よいスポーツですが、反面「速い」「遅い」の記録がはっきり出てくる種目です。苦しくつらいものであることから、苦手意識を強く持っている子どももいます。ですから自己との戦いがあり、それを乗り越えて取り組むことの大切さを実感させたいと思います。記録会や大会には順位が必ずついてきます。その結果に一喜一憂してしまいがちですが、子どもたち一人一人の自己の記録との比較や取り組みの仕方についてもぜひ認めてあげてください。

当日は、たくさんの保護者の方々が応援にご来校くださいました。

これらの行事は、ホームページでもお知らせしています。現在、2115件の検閲数です。インターネットで、上保原小学校と検索していただくとご覧になることができます。(URL：<http://www.schoolweb.ne.jp/date/kamihobara-e>)

## ～ 寒くなりました ～

朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。これからはどんどん気温が下がってきます。登校時の服装についても、寒さ対策をお願いいたします。

コート類 ⇒ 風を通しにくいもの

帽子 ⇒ 防寒用帽子の着用を。耳あてをしてもいいと思います。

手袋 ⇒ **事故防止のためにも、必ず着用させてください(とっさの場合に身を守ります)** 時々、ポケットに手を入れたり、袖口に手を入れたりして縮こまっているお子さんがいます。転んだとき等手をつくことが大変重要です。

マフラー ⇒ 首のまわりが暖かいと、体感温度がずいぶん違うものです。ネックウォーマーなどでもよいと思います。

また、学校内(教室)では12月からは(11月でも10度以下の寒さの厳しい場合)には暖房をしますが、人によって寒さを感じる温度が少しずつ違い、同じ温度でも、「暑い」「寒い」という感想がきかれることがあります。下着や靴下(ハイソックスやタイツ)の他、カーディガンや着脱しやすい上着等で調節させたいと思います。ご協力をお願いいたします。

## ～ がんばってます！上保原っ子 ～

芸術の秋・文化の秋を象徴するように、たくさんの文化系行事や各種コンクールが行われています。

国語や図工での学習をもとにした「少年の主張作文」「読書感想文コンクール」「作文コンクール」「書写作品コンクール」「上保原地区文化祭」「保原町文化祭」「地区造形展」等々……。多数のコンクールに出品しました。それぞれ、全校集会等で表彰しました。ご家庭に持ち帰ったことと思います。大いにほめてあげてください。

まずは、日常の活動に一生懸命取り組むこと、その結果、各種のコンクールに応募するようになるのだと思います。結果はその後でついてきます。ご家庭では頑張っていることをほめてあげてください。そしてお子さんに自信を付けてあげてください。ほめることでやる気がでてきます。次の機会に意欲的に取り組む力の源です。よい結果が出たときはもちろんですが、そうでなくても取り組んだことをほめ励ましてあげてくださるようお願いいたします。

## ～ エコキャップ 引き渡し式 HPより抜粋 ～

11月6日(火)臨時全校集会で「エコキャップ引き渡し式」が行われ、児童会環境委員会委員長から民友新聞社 渡辺さんへ累計571kg(約245,530個)のペットボトルキャップが引き渡されました。

2kgのペットボトルキャップリサイクルで、1人分のポリオワクチンを購入することができます。

上保原小学校児童みんなのがんばりで、発展途上国(ミャンマー、ラオス、ブータンなど)285人の子どもたちの命が救われることとなります。

渡辺さんからは、このことをお家の人と話し合っ、これからも、大人になっても、ずっとエコキャップ運動を続けてくださいとお話がありました。

いつもたくさんのエコキャップをお届けくださる保護者のみなさま、地域のみなさま、ご協力に感謝申し上げます。